

# 光る新ア

社開新務常所行發  
九五町南町平縣島福  
次縣藤伊人行發  
港吉町濱小縣島福

刊夕日二月九  
一ヶ月 三十錢  
一 部 二 錢  
廣告料 一行五十錢  
場所指定 十錢増  
日曜祭日翌日休刊

を大破したが乗組員は幸ひ  
無事であつた、損害は約四  
千圓である。  
昨日解禁された  
ウタセ船魚獲様々  
昨夜中之作港混雑  
昨日解禁された中之  
村の母として村民の衆望を  
云ふ素性な人に見本に宮  
内氏を見せたい位である、  
昨日午後六時魚獲満載して  
入港船の主な種類はマコ  
カナガシラ、タイ、ヒラメ等  
の難魚で久しぶりの小魚で  
魚市場は混雑し町は急に活  
氣付いた

名士 短所  
地方(長所)  
管内見  
宮内久技氏 (65)

谷吉田キヨ(尋五)平第一  
石川榮一平第三松崎幸子  
(高)好間柿崎金五飯野  
志賀正子  
三等(尋)高久片寄昭光  
高久猪狩カネ子(尋)二平  
第一國井秀子神谷遠藤京  
子(尋)三平第三鈴木宏神  
谷井上節子(尋四)神谷堀  
川嘉一平第二藤岡美喜  
(尋五)好間星通神谷大和  
田トヨエ(高)一平第一片  
寄實好間小川ナツ

## 玉川村異變の徴候 村長改選は 宮内助役に廻ららしい

但し村政上の雲行き

縣議選に出馬すべく前玉川の候補を見ると野崎前村長  
村野崎村長の辭職に伴ひ後二、宮内助役十の比率を以  
任村長を選定すべく去る八て閉會を告げた、本改選村  
月廿九日村會協議會を役場會は十月四日午前八時より  
樓上に開催した、本來なれ玉川村役場に於て閉會され  
ば野崎氏は縣議候補の爲め事になつたが決局野崎四  
法規上一旦辭表を提出した宮内八の大多數にて助役宮  
もので縣會選も落着きを見内氏の昇格は一點疑への餘  
た今日當然評判の良かった地なきもの、如く、野崎が  
野崎氏に再度村長を推薦す果して策動なしに放任する  
もの、一一般が見て居つたや否や、興味ある問題とし  
が、事實は反對で當日協議會で話題を投げつけ、ある

## 招待會 一日から實施された 郵便屋さんの被服

能率増進、サービス向上のにズボンやカーが貸與へ  
モットーから? 逓信局では寒い地方では毛皮被や  
被服制度の統一改善の準備防塞帽が貸與されること  
中だつたが一日から實施する、通信工手は時代に應  
ることになつた、それによつて法衣から洋服になり靴  
の卸と徴章は金メッキと判任官と三等局吏員にも事  
り眞夏の洋服は綿麻になり務服が貸與されることにな  
雨の日はレノートのスマツた、この改善費は六十萬  
ト、雨具、亦是防雪防寒とある。

## 二死體發見 一名は遭難者 他は身元一切不明

小名濱港内を漂流中

遭難行方不明者の捜査に全費(三)で他の一名について  
力をあけてこれに當つての目下取り合せ中であるが年  
た小名濱内務省事務所では齡六十歳位で身元一切不明  
昨日午後一時頃、同港燈臺で  
附近に漂流してゐる二死體  
を發見、警部補出張し検視  
を行つたが一名は内務省昨午二時石城郡草野村  
小名濱町宇橋本居住、大前草野農務藤巳治方から發火

## 岩壁に衝突 船体を大破

江名漁船が松川港で

去る廿日午後十一時頃石城船して鹽釜港に向けて航行  
郡江名町中之作、成田丸吉中激浪のため相馬郡中村町  
田兵作氏所有三十五馬力)松川港に遭難せんとして同  
船長國之助氏以下二十名乗港入口の岸壁に衝突し船体  
創始記念海博展覽會は磐城各校より選拔し優秀作品の

## けふ小名濱町長選舉

### 満場一致前小野町長 指名推薦さる

欠員中の小名濱町長選舉は、  
今日町役場樓上に町會を  
開會された  
に就任挨拶を述べ和氣堂  
好問緒形光平平第二原貴  
美(尋)三神谷遠藤藤雄  
飯野常陸和子(尋四)飯野  
鈴木稔 平第三松本英一  
平第二千葉令子(高一)神  
谷澤田寺一 平第二佐藤  
久子  
▲二等(尋)飯野須賀野寺  
高 平第二宮川幸子(尋  
二)飯野直井豊 平第三  
矢代翠子 平第一市原三  
良 平第二鈴木知恵子  
(尋四)平第一川崎次雄

## 平簡易保險展覽會 入賞決定さる

平簡易保險の簡易保險事業高等女學校校論喜重氏か  
創始記念海博展覽會は磐城各校より選拔し優秀作品の

## 漁だより

小名濱魚市場調査  
魚名 魚獲高 單價  
カシキ 七二本  
一、八〇〇—二、〇〇〇  
三三七一本  
一貫匁 一〇〇錢  
平目 二〇貫匁  
三三三〇錢  
カレイ 五〇〇尾  
一貫匁  
九〇—一八〇錢  
四、四貫匁  
九〇—一〇〇錢  
入港數  
ハモ 八隻  
底曳網 十隻  
鰹船 三隻  
廣龍園に頒布す  
常啓新聞社

## 廣告の御用は

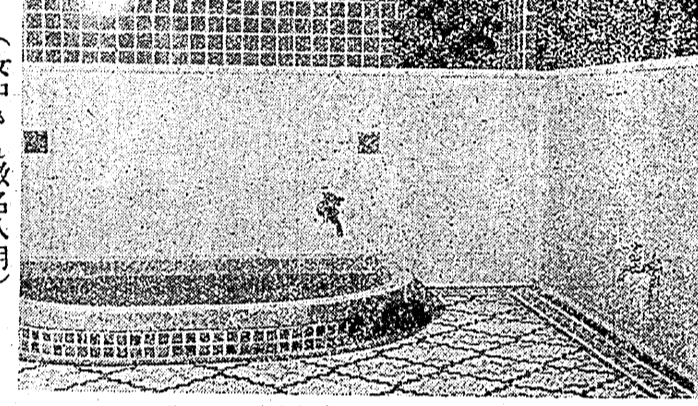
常啓新聞社  
◇天氣豫報◇  
小名濱氣象特報  
北東風曇少雨  
氣壓七百六十三一

### 東北港灣振興座談會 速記 錄

小名濱港 (三)

大正七年に漁港としての修築が着手致されまして更に昭和四年に商港としての計画が樹立致されて、現に着々其の實行に移つて居るのであります、であります、今日も午前中に港灣の視察を致したのでございまして、實地に付いて考へましても從來計画では既に物足らぬものとなつて居る事は明瞭に解るのであります、然らば此の小名濱港をして將來最優秀な港灣とするにはどう云ふやうな事を吾々は研究しなければならぬか、調査しなければならぬかと言ひますと、俄かに今直ちに此の點だと吾々は申上げ兼ねるのであります、結局多數の皆様の衆智を集めて百年の大計を構へると云ふ事が賢明な策のやうに考へますので、此の座談會に於きまして各方面の智識を集めまして將來の對策を講じなければならぬと云ふ風に考へますのであります、又地元には於きましても此の小名濱港の將來に付ては町長初め皆様が随分考へになつて居るやうでございまして、一つは中央政府の力を藉り又縣と地元との協力に依つて之が完全なる港灣として太平洋に雄飛することが出来れば本縣の振興の爲めに非常に利益であると考へます、さう云ふやうな意味に於て此の座談會を最も有意義に終りたいと思ひます、大變御多用の中を態々御集り戴きました段は厚く感謝致します、尙座談會の問題に付ては既に印刷致しまして御手許に御送附致しと思ひます、其の問題に付て直ちに御意見の發表を願ひたいと思ひます、簡單でございませうが一言御挨拶申上ります。

内科 小兒科  
外科 耳鼻科  
花柳病科  
**宮津醫院**  
小名濱町役場向  
電話一四二番



初秋の小瀧へ!!!

- ◎宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は上記料金にて中食料を含ませます)
- ◎日歸浴席料 20
- ◎自炊料 50-80 (入場料室料夜具料一切)
- ◎料理一定食 80 1.00 1.50 (其の他一品料理一洋食)
- ◎湯効 効 神經痛・リウマチス・胃腸痛・痔疾・婦人病・逆ト・中風・脂肪病 (内務省東京衛生試験所檢定)
- ◎諸設備 どうきゅう室・高級ラクス・大廣間・讀書室・近代浴場と洗面所・水洗式便所・小動物園・御子様運動器具・川魚料理 (うなぎ・鯉・鱒・羊羹)

常磐線本驛下車・小瀧礦泉 電話(小名濱)1103番  
御旅館 瀧の湯

銘酒以上の  
**理研酒**  
醉雪 壹升壹圓  
多少共御試飲願います  
販賣店 **加藤屋商店**  
小名濱町中町

内科 外科  
花柳病科  
小兒科  
**會田醫院**  
院長 會田 亮  
小名濱町上横町

技術流行型揃安價迅速に  
御注文に應ずる  
**皇恩會**  
**小松洋服店**  
平町才地小路十二  
小松 正治

内科、小兒科  
婦人科、花柳科  
**久保田醫院**  
小名濱町  
電話二二番

眼科一般  
**小名濱眼科醫院**  
小名濱町

外科専門レントゲン科  
**上田科醫院**  
病室の設備有り入院應需  
石城國平町一丁目  
漆器 家具 **和久井屋漆器店**  
電話四〇五番

親切 第一  
KS  
各種蓄電池  
各種電機  
各種修理  
各種電球  
販賣

鑿城小名濱町  
スマヤ電氣部  
**ケーエス商會**  
店主 小濱敬太郎  
電話一五九

正確な体温計は  
計量器指定販賣店  
**ククリ 資生堂**  
福島縣小名濱町  
電話一四七番

球撞  
**ドーヤリビ 波金**

活版石販  
精確敏捷  
**長瀬芳郎印刷所**  
口入座城鑿  
り通島中濱名小

一般一科齒・腔口  
**院醫科齒部池**  
町名江